

# 県立高等学校教育体制整備に関する自治体等の意見

## 1 意見の方向性

- ・ 高校教育としての質の確保
- ・ 高校教育を受ける機会の確保
- ・ 県立高校が地域の活性化に資する役割
- ・ 新たな時代に対応した人材育成

## 2 主な意見

### (1) 自治体から

- ・ キャリア教育の観点から卒業後の進路を明確にした魅力づくり
- ・ 大学への進学実績の向上
- ・ 分かりやすい広報
- ・ 一定の規模を維持するため再編はやむを得ない場合もある
- ・ 地元県立高校の存続、学科や教育内容の維持
- ・ 再編整備基準は一律ではなく通学利便性への配慮が必要
- ・ 地域愛の醸成による地域に残る人材、地域の産業を支える人材の育成
- ・ 地域の課題等の解決に取り組む地域学の推進
- ・ 地域の小中学校の取組（強み）を踏まえた高校の魅力づくり
- ・ 世界で活躍できる人材の育成

### (2) 商工会議所・商工会から

- ・ 人手不足は、年々拡大しており、おかやま創生を支える人材が必要  
起業者や継業者の育成も求められる
- ・ 地域経済を支える学科や学習内容の充実、維持  
産学連携、小中高大連携の推進  
場合によっては思い切った特色化も必要
- ・ 普通科も含めて、高校生が地元企業を知るためのインターンシップ、企業見学や企業による出前授業の充実
- ・ 実践的な英語力や外国人とのコミュニケーション力、国際的な視野などグローバル化に対応した教育の推進
- ・ AI、IoT、データサイエンス等、情報社会の進展に対応できる人材の育成

### (3) 生徒・保護者等の意識調査から

- ・ 高校を選択するときに重視する点については、いずれも「進路（進学・就職）実績」の回答がもっとも多い。
- ・ 中学校長は「学習内容」（約75%）、保護者は「通学の便・時間」、生徒は「学習内容」、「部活動」の回答が多い。

（参考）回答数が多い6項目を抜粋

選択肢	中学校長	中学校保護者	中学生	高校保護者	高校生
学習内容	74.8%	45.7%	43.9%	44.4%	33.9%
進路(進学・就職)実績	79.5%	62.4%	50.1%	64.3%	54.6%
生徒の様子	39.1%	33.2%	16.7%	28.7%	11.1%
部活動	13.9%	18.2%	37.7%	20.0%	24.8%
就学に要する費用	19.2%	30.6%	17.5%	25.5%	4.5%
通学の便・通学の時間	45.7%	59.7%	35.9%	49.5%	24.5%